４．　気 象

石狩市は日本海側の気候に属しています。

春から初秋にかけて温暖で晴れる日が多く、夏には真夏日が数日観測されます。冬は雪の日が多いですが、海に面しているため一日の温暖差が小さく、また、暖かい対馬海流の影響で北海道の中では高めの気温となっています。

降水量は春から初夏にかけて、８月～１１月に多くなります。年間の降水量は北海道の中では平均的となっています。

風向は東から南東と北西の風が多く、海に面しているため風速は強い方で、特に冬季は最大風速１０メートル以上の日が月に１０日程度あるなど、北西の季節風が強く吹くことが多くなっています。

●石狩地方の雪の特徴

http://www.jma-net.go.jp/sapporo/bosai/bosaikyoiku/snow/s15_ishikari_sorachi_shiribeshi_yuki.html

・**冬型の気圧配置が弱まる頃、 石狩湾に小さな低気圧が発生**することがあります。
・小さな低気圧の発生、移動の予測は難しいです。
・小さな低気圧の南～南西側では、急激な風と雪の強まりにより見通しの低下や大雪になることがあります。
・悪天の範囲は、局地的ですが、渦の中心付近で激しい暴風雪となるおそれがあり、雪雲が集中し、数時間で数十センチの大雪となることがあります。